

米エヌビディア決算は堅調も、売上高見通しが一部強気予想に届かず

主要金融市場の動き

株式	(単位:ポイント)	11月20日	11月19日	前日差
日本	日経平均株価(円)	38,352.34	38,414.43	-62.09
	-CME日経平均先物(円)	38,280.00	38,275.00	5.00
	TOPIX(東証株価指数)	2,698.29	2,710.03	-11.74
	参考)東証REIT指数	1,682.99	1,682.39	0.60
米国	NYダウ(米ドル)	43,408.47	43,268.94	139.53
	S&P500	5,917.11	5,916.98	0.13
	-S&P500配当貴族指数	4,800.43	4,795.85	4.58
	ナスダック総合指数	18,966.14	18,987.47	-21.33
ドイツ	DAX®指数	19,004.78	19,060.31	-55.53
英国	FTSE100指数	8,085.07	8,099.02	-13.95
豪州	S&P/ASX200指数	8,326.29	8,374.03	-47.74
中国	上海総合指数	3,367.99	3,346.01	21.98
香港	ハンセン指数	19,705.01	19,663.67	41.34
インド	S&P BSE SENSEX指数	休場	77,578.38	-
ブラジル	ボベスパ指数	休場	128,197.25	-
先進国	MSCI WORLD	3,732.77	3,738.95	-6.18
新興国	MSCI EM	1,093.85	1,094.94	-1.09
商品	(単位:米ドル)	11月20日	11月19日	前日差
原油	WTI先物(期近物)	68.87	69.39	-0.52
金	COMEX先物(期近物)	2,651.70	2,631.00	20.70
10年国債利回り	(単位:%)	11月20日	11月19日	前日差
日本		1.065	1.055	0.010
米国		4.412	4.397	0.015
ドイツ		2.351	2.338	0.013
オーストラリア		4.558	4.563	-0.005
為替(対円)	(単位:円)	11月20日	11月19日	前日比%
米ドル		155.44	154.66	0.50
ユーロ		163.88	163.86	0.01
英ポンド		196.67	196.14	0.27
カナダドル		111.23	110.82	0.37
オーストラリア(豪)ドル		101.13	101.02	0.11
NZ(ニュージーランド)ドル		91.31	91.43	▲0.13
シンガポールドル		115.74	115.63	0.10
中国人民幣元		21.438	21.355	0.39
インドルピー		1.8373	1.8321	0.28
インドネシアルピア(100ルピア)		0.9794	0.9761	0.34
メキシコペソ		7.667	7.692	▲0.33
ブラジルリアル		26.936	26.807	0.48
トルコリラ		4.507	4.482	0.55
ロシアルーブル		1.5468	1.5395	0.47

注) CME: シカゴ・マーカンタイル取引所。CME日経平均先物は円建て契約で、単位:ポイント。
 MSCI WORLD、MSCI EMは米ドルベース。
 WTI(West Texas Intermediate)原油先物: ニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で取引される米国の代表的な原油先物。
 COMEX金先物: CMEグループを構成するニューヨーク商品取引所で取引される代表的な金先物。
 表中の数値は作成時点の数値であり、掲載時点の数値とは一致しない場合があります。
 前日差は原数値の比較であり、表記の数値とは四捨五入の関係で合致しない場合があります。
 本資料は、作成時点でBloombergにおける情報が更新されていない場合、数値を記載できないことがあり、その場合、「N/A」と表示しています。また、取引所が休場であっても、Bloombergにおいて数値が掲載されている場合は、当該数値を記載していることがあります。
 出所) MSCI、Bloombergより当社経済調査室作成

主要国株式の動き



注) 直近値は2024年11月20日

出所) Bloombergより当社経済調査室作成

◆マーケットの動き:

- 日本株下落。米半導体大手エヌビディアの決算発表への警戒やウクライナ情勢悪化で様子見姿勢が強まる。
- 米国株まちまち。ウクライナが英国製長距離ミサイルでロシア領内を攻撃と伝わると売りが強まるも、その後はディフェンシブ株が買われる中で下げ幅を縮小。
- 米国市場の引け後に発表したエヌビディアの8-10月期決算は売上高と利益が予想上振れ。11-1月期の売上高見通し(約375億ドル)は予想(371億ドル)を上回るも、一部の強気予想に届かず時間外取引で下落。ファンCEOは次世代チップ「ブラックウェル」をフル生産中とし、数四半期にわたって需要が供給を上回る見通しを示す。
- 10月英消費者物価は前年比+2.3%(予想+2.2%)とエネルギー価格上昇で加速、再び英中銀の2%目標を上回る。
- 仮想通貨のビットコインは連日の最高値更新。米トランプ新政権の移行チームがホワイトハウス内の仮想通貨担当ポスト新設を巡って業界関係者と協議と報道。

◆本日の注目点:

植田日銀総裁発言、米連銀製造業景気指数

植田日銀総裁がパリ・ユーロプラス・ファイナンシャル・フォーラムで講演。12月日銀政策決定会合の利上げ確率が2割に留まる中、追加利上げを巡る発言に注目。米国では11月フィラデルフィア連銀製造業景気指数が8.0(10月10.3)と低下する見通し。先般公表の11月NY連銀同指数が急回復した事もあり、米大統領選を通過し設備投資を再開する兆候がみられるか注目。(田村)

主要国金利の動き



注) 直近値は2024年11月20日

出所) Bloombergより当社経済調査室作成

主要通貨の動き



注) 直近値は2024年11月20日

出所) Bloombergより当社経済調査室作成

本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJアセットマネジメント戦略運用部経済調査室の見解です。また、三菱UFJアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

本資料中で使用している指数について

「日経平均株価」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。
 TOPIX（東証株価指数）、東証REIT指数に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。
 ドイツ「DAX®」：本指数は、情報提供を目的としており、売買等を推奨するものではありません。
 FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE。 “FTSE®”はロンドン証券取引所グループ会社の登録商標であり、FTSE International Limitedは許可を得て使用しています。FTSE指数、FTSE格付け、またはその両方におけるすべての権利は、FTSE、そのライセンサー、またはその両方に付与されます。FTSEおよびライセンサーは、FTSE指数、FTSE格付け、もしくはその両方、または内在するデータにおける誤りや省略に対して責任を負わないものとします。FTSEの書面による同意がない限り、FTSEデータの再配布は禁止します。
 MSCI WORLD、MSCI EMに対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。



三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
 加入協会：一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会